

令和5年度「指導と評価の年間計画」（シラバス）

教科	科目	解説学年 (年次)	単位数	教科書名	副教材
国語	現代文B	3	2	精選現代文B(東京書籍)	・カラー版新国語便覧 (第一学習社) ・評論・小説を読むための新現代文単語(い いずな書店)

到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。
評価の観点	【a. 関心・意欲・態度】国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 【b. 話す・聞く能力】目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 【c. 書く能力】必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 【d. 読む能力】近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 【e. 知識・理解】言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。

月	考査	教材名	学習内容	時数	評価方法
4 5	中間考査 一学期	評論「文学の未来」	・本文中における引用の役割を押さえて筆者の主張を理解し、文学の意義について理解を深める。	6	授業態度 発問評価 指名音読 ノート提出 小テスト 定期考査
		意見文を書く	・社会のできごとや自分の身の回りの出来事に目を向け、自分の考えを深め、相手に伝わる文章を書く。	1	
5 6	期末考査 一学期	小説「檸檬」	・登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、「檸檬」の持つ意味について考える。	9	
		評論「環境問題と孤立した個人」	・取り上げられる話題をたどりながら近代の自然観をとらえ、環境問題についての考えを深める。	7	
6 7	中間考査 二学期	随想「言葉を生きる」	・筆者の考えを表現に即して読み取り、「生きること」と「言葉」の関係について理解を深める。	6	
8 9 10		評論「社会の壊れる時」	・事例と引用を用いた論の展開を確かめながら主張を捉え、知性の意義について自分の考えを深める。	8	
10 ・ 11	期末考査 二学期	小説「舞姫」	・時代背景に注意しながら、主人公の心の葛藤を読み取り、人間の生き方について考える。	12	
11 12 1	学年末考査	評論「他者の声 実在の声」	・比喩や例示の系を理解することで要旨を捉え、哲学的な思考の方法を理解する。	8	
1 ・ 2		小説「トランジット」	・登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、「出会い」の持つ意味について考える。	8	
		評論「抗争する人間」	・人間の社会性と倫理観についての筆者の考察を理解し、人間に対する理解を深める。	5	